

在宅医療廃棄物の処分方法

在宅医療により家庭から排出される医療廃棄物のうち、注射針や注射器などの感染性や危険性があるものは、医療機関や一部の薬局で引取りしています。町内会の集積所には出せませんので以下の方法により処分してください。

種別	品目	処分方法	
収集しないもの (感染性・危険性を有しているもの)	注射針、注射器 (注射針と筒が一体となったもの)	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関による処理 主治医に相談の上、医療機関にお持ちください。 薬局による処理 薬局に相談の上、購入した薬局にお持ちください。 	
収集するもの (感染性・危険性を有していないもの)	注射筒(針以外の部分)、チューブ・カテーテル類、輸液・腹膜透析・人工肛門等のビニールバッグ類(汚物等は取り除いてください)、薬、ガーゼ、脱脂綿、紙おむつ	<ul style="list-style-type: none"> 衛生上の観点から、「燃やせるごみ」に出してください。 ※針がついたものや感染性の危険があるものは、主治医に相談の上、医療機関にお持ちください。 	
	薬の外袋、梱包材、容器	プラスチック製のもの	「容器包装(プラスチック製)」に出してください。
		紙製のもの	「容器包装(紙製)」に出してください。
	薬の缶・びん	飲み薬の缶・びん	「缶」「びん」に出してください。
飲み薬以外の缶・びん		「燃やせないごみ」に出してください。	

3Rでごみを減らしましょう!



3R(スリーアール)とは

私たちが住む地域の環境を守るために資源の無駄遣いをなくし、ごみを減らす取組です。3Rは3つの取組の頭文字をとったもので、リデュース、リユース、リサイクルの順番で取り組むことが求められています。

【暮らしの中の3Rの例】できるところから実践しましょう。

① Reduce(リデュース) ごみの発生抑制

- 買い物にはマイバッグを持ち、レジ袋をもらわないようにしましょう。
- お出かけにはマイボトルを持ち、使い捨ての容器の購入を控えましょう。
- ばら売りしている野菜や果物は簡易包装の商品・製品を選びましょう。
- 詰め替え可能な商品を利用しましょう。



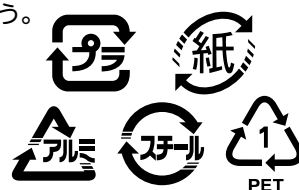
② Reuse(リユース) 再利用

- 着られなくなった服や使わなくなったものを人に譲りましょう。
- 譲る人がいない場合は、リサイクルショップに出しましょう。
- 新品でなくてもよいものは、中古品またはリサイクル品を探しましょう。
- 洗剤やシャンプーなどは詰め替え商品を選び、容器は繰り返し使しましょう。



③ Recycle(リサイクル) 再資源化

- 資源とごみをしっかり分別して出しましょう。
- 牛乳パックや食品トレイは、販売店などの店頭回収に出しましょう。
- フタやラベルなどが分別しやすいなど、リサイクルに適した製品を購入しましょう。
- エコマーク商品や再生材を使ったリサイクル製品を選んで購入しましょう。



市民の皆さん一人一人の意識と行動が、やがて大きな成果につながります。